秋保石

　秋保石（あきういし）とは、宮城県仙台市太白区秋保で産出した凝灰岩で、約 700 万年前に形成されたものとされています。秋保石は建築材で、耐久性があり軽量でしかも火に強く、大事な物を火災から守るのには適した素材です。更にこの石は湿気を吸う性質がある為、大事な物を保管する蔵などにも使用されてきました。また、他にはない独特の風合いがあり、日本家屋や旅館などの建築用材として使用されています。

　当社では、この秋保石を会社の門柱として採用しました。

秋保石についての詳しい情報は、
みかげ家（https://www.mikageya.jp/）でも見ることができます。